



健康の掲示板

弘前市保健センター（健康増進課内、野田2丁目） ☎ 37-3750



母子保健

母子健康手帳の持参を。場所は弘前市保健センター（各指定医療機関での個別健診を除く）で、料金は無料です。なお、発熱など体調不良の場合は、次回に受診してください。対象者には個別に通知します（★は健康診査票が必要です）。

名 称	と き	内 容	対象・定員
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★	各指定医療機関での個別健診	
	1歳6か月児★	集団健診：8月28日（水）・29日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分 ※集団健診を受診する前に指定医療機関での個別健診を受診してください。	
	3歳児	8月7日（水）・8日（木）／受付＝午後0時30分～1時15分	平成28年1月生まれ
	1歳児歯科	8月21日（水）・22日（木）／受付＝午後0時30分～1時	平成30年8月生まれ
	2歳児歯科★	対象＝平成29年2月生まれ…各指定歯科医療機関での個別健診	
離乳食教室	8月27日（火）、午後1時～2時30分／受付＝午後0時40分～1時	離乳食講話、試食（保護者のみ）、育児相談 ※8月1日～23日までに申し込みを。母子健康手帳・バスタオル・おむつ・ミルクの持参を。	平成31年3月生まれ

健康コラム

～健康情報ステーション～

加熱式たばこは安全だと思いませんか？



2014年に販売開始された加熱式たばこ（アイコス、グロー、プルームテックなど）は、日本で急速に普及しています。加熱式たばこから吐き出されるエアロゾル（気体に浮遊する微小な粒子）には、ニコチンなど多数の有害物質が含まれています。加熱式たばこについて正しく理解し、健康を守る行動をしましょう。

項 目	紙巻たばこ	加熱式たばこ
ニコチン	有	有
有害物質（発がん性物質を含む）	有	有
がん・心筋梗塞・脳卒中のリスク	有	有
受動喫煙の被害	有	有
禁煙治療（ニコチン依存症の治療）	できる	できる

～健診お役立ち情報～

胃カメラで胃がんをチェック！ 胃がん内視鏡検診が始まります

胃がん健診について、これまでの胃部エックス線（バリウム）検査だけではなく、胃内視鏡（胃カメラ）検査も受診できます。胃内視鏡検査の対象となる人には、受診券を送付します。

- ▼対象者 50歳以上で、今年度内（4月1日～令和2年3月31日）に偶数歳に達する人
- ▼料金 3,000円
- ▼受診期間 8月1日（木）～令和2年3月31日

▼受診方法 対象者に7月下旬に受診券を送付しました。受診券に記載されている「登録医療機関一覧」から受診場所を選び、予約をして受診してください。

▼注意事項 胃内視鏡検査は、2年に1回偶数歳に受診できます。胃部エックス線検査は、毎年1回受診できます。ただし、胃内視鏡検査を受診した翌年度は、市の胃内視鏡検査と胃部エックス線検査がいずれも受診できません。

- ・市で実施している健（検）診の詳しい内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。
- ・市に住民票のある協会けんぽ加入者（被扶養者）は、協会けんぽの特定健診と市のがん検診等を同時に受診できる場合があります。詳しくは申し込み時に問い合わせください。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから



弘前市 集団検診

検索



定期予防接種など

【子どもの定期接種】

予防接種は、感染症にかかりやすい年齢などを考慮して、標準的な接種時期が決められています。「健康と福祉ごよみ」を確認し、適切な時期に接種しましょう。二種混合予防接種は、11歳以上13歳未満の児童が対象です。小学校5年生、6年生の児童には通知していますので、早めに受けましょう。

【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

対象者には個別に通知しています。早めに接種しましょう。

▼接種期間 令和2年3月31日まで

▼対象 今年度65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上になる人で、今までワクチンを接種したことのない人

▼自己負担 5,000円（生活保護受給者は無料）

【風しん抗体検査とワクチン接種費用を全額助成】

風しん抗体価が低い妊婦とお腹の赤ちゃんを守るために助成を行っています。

▼対象 市内に住所を有し、平成2年4月1日以前に生まれた、妊娠を希望する女性とその同居者および風しん抗体価が低

い妊婦の同居者

※昭和37年4月2日～昭和54年4月1日に生まれた男性（抗体価が低い人を除く）および風しんにかかったり過去に助成を受けている人は対象外。希望者は事前に申請が必要です。詳しくは問い合わせを。

【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。対象となる1歳および5歳以上7歳未満の未就学児には個別に通知していますので、この機会に接種しましょう。



教室・講座

【手話奉仕員養成講座（入門編）】

▼とき 9月5日～令和2年2月6日の毎週木曜日（12月26日、1月2日を除く）、午後7時～8時30分（計21回）

▼ところ 身体障害者福祉センター

▼対象 高校生以上＝20人程度（先着順）

▼受講料 無料（別途テキスト代3,240円が必要）

▼申し込み方法 8月29日（木）までに、往復はがきに、（住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・職業・電話番号・ファクス番号を記入）で申し込みを。

※受講の可否は返信用はがきで通知します。

■問い合わせ先 身体障害者福祉センター（〒036-8057、八幡町1丁目9の17、☎36-4521、月曜日は休み）

【音訳ボランティア養成講座】

弘前愛盲協会音訳グループしらゆり会が行う、目の不自由な人に広報誌を音訳するボランティアを養成する講座です。

▼とき 9月6日～11月22日の毎週金曜日、午後2時～4時

▼ところ 身体障害者福祉センター（八幡町1丁目）

▼対象 全12回受講でき、パソコンを持っていて簡単な操作ができる人で、講座終了後、録音版広報の製作に継続的に参加できる人

▼受講料 無料

▼申込期限 8月30日（金）

■問い合わせ先 身体障害者福祉センター（☎36-4521）

【青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会】

▼とき 9月14日（土）、午後2時～4時30分（受け付けは午後1時～）

▼ところ アピオあおもり（青森市中央3丁目）2階イベントホール

▼内容 ①当事者からの声、②講演「高次脳機能障害の症状と成り立ち」…講師・鈴木匡子さん（東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学教授）

▼対象 高次脳機能障害を抱える当事者とその家族、医療・保健などの業務に従事している人、市民＝200人

▼参加料 無料

▼申込期限 8月30日（金）

■問い合わせ先 青森県高次脳機能障害者リハビリテーション講習会実行委員会事務局（福井さん、立林さん、☎28-8220、☎27-9013、✉koujinou@reimeikyuu.jp）